

東女医大医学務第 18009 号  
平成18年10月10日

各 位

東京女子医科大学  
学長 高 倉 公 朋

第二生理学講座主任教授候補者推薦について(依頼)

謹 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では第二生理学教室 宮崎 俊一教授の退任にあたり、第二生理学講座の主任教授を選考することになりました。

つきましては、生理学の教育に熱意を持ち、生体の機能に関する研究に携わっておられる候補者を公募いたします。貴学並びに研究諸機関に適任者がおられましたら、ご推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、第一生理学教室川上 順子主任教授の専門分野は神経生理学です。また、候補者は医学部出身者が望ましいことを申し添えます。

候補者には、11月下旬から12月下旬の間にインタビューと講義のために来学をお願いすることがありますので、御承知おきください。

謹 白

記

1. 提出書類

(別紙1参照)

- ① 履歴書 1部
- ② 業績目録 1部
- ③ 主要論文、別刷 10編
- ④ 自己評価書(教育、研究にわけ、各 800 字以内)
- ⑤ 推薦書(複数可)

2. 締め切り期日 平成18年11月9日(木)消印有効

3. 提出先 〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1  
東京女子医科大学 学長宛

4. 書類請求先 東京女子医科大学学務部医学部学務課  
電話 03-3353-8111(内線)22112

本学のご案内および当該公募のお知らせは、本学ホームページ <http://www.twmu.ac.jp> のトップページをご覧ください。

(別紙1)

## 必要な書類

- (1) 履歴書 (写真添付) -- 学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、その他に分ける。学会活動、研究費取得状況、受賞を添える。互いに重複することは差し支えない。
- (2) 業績目録 -- 別紙様式(2)による。  
これとは別の A4 版用紙に、主な原著論文10編を挙げ、各々の論文の独創的な特徴について数行の説明を加え、10編の別刷を1部ずつ添付する。
- (3) 自己評価書 -- 教育、研究に関する自己評価および今後の抱負を A4 版にそれぞれ 800 字以内で記載する。
- (4) 推薦書(複数可) -- 人物について特に評価がなされていること。教育、研究に関する能力や実績が具体的にあげられていること。

別紙様式

業 績 目 録

氏 名

I. 中心となる研究題目

II. 業績数

- 1) 自著論文数 原著論文 \_\_\_編 ( 英文\_\_\_編、邦文\_\_\_編 )  
                  総 説 \_\_\_編 ( 英文\_\_\_編、邦文\_\_\_編 )
- 2) 著書数 \_\_\_冊 ( 英文\_\_\_冊、邦文\_\_\_冊 )
- 3) 共著論文数 原著論文 \_\_\_編 ( 英文\_\_\_編、邦文\_\_\_編 )  
                  総 説 \_\_\_編 ( 英文\_\_\_編、邦文\_\_\_編 )
- 4) 共著書数 \_\_\_冊 ( 英文\_\_\_編、邦文\_\_\_編 )
- 5) 学会発表 A) 自演 \_\_\_回 ( 国際\_\_\_回、国内\_\_\_回 )  
              B) 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど  
                  \_\_\_回 ( 国際\_\_\_回、国内\_\_\_回 )

III. 業績目録(英文・邦文論文を別々にし、最近の年次からの順に記載。

著者名は全員記載。本人の名前に下線を付す。雑誌名に下線を付す。)

1) 自著論文

(本人が first author になっている論文、または correspondence author として明記されている論文とする。)

◆ 原著 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文論文

- 1)  
2)  
…

邦文論文

- 1)  
2)  
…

◆ 総説 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文総説

- 1)  
2)  
…

邦文総説

- 1)  
2)  
…

2) 著書 (著者名、書名、出版社、年)

英文著書

- 1)  
2)  
…

邦文著書

- 1)  
2)  
…

3) 共著論文 (自著論文に記載した論文を除く。本人が実質的な研究指導にあたった論文に※を付す。)

◆ 原著 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文論文

- 1)
- 2)
- …

邦文論文

- 1)
- 2)
- …

◆ 総説 (著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年)

英文総説

- 1)
- 2)
- …

邦文総説

- 1)
- 2)
- …

4) 共著書 (著者名、書名、分担項目名、出版社、年)

英文著書

- 1)
- 2)
- …

邦文著書

- 1)
- 2)
- …

5) 学会発表 (国際学会、国外・国内での特別講演・シンポジウムおよびワークショップなど、重要なもので本人が口演したもののみ)

- (A) 通常の学会
- (B) 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど

IV.用紙 A4版用紙(この用紙に同じ)使用